

2008 年度 第 21 回 関西学生サッカー新人戦開催要項

- 1. 名 称 2008年度 第21回 関西学生サッカー新人戦
- 2. 主 催 関西学生サッカー連盟
- 3. 協 賛 株式会社ミカサ・大塚製薬株式会社
- 4. 試合会場 参加各大学グラウンド
- 5. 大会期間 2009年2月13日(金)～2月28日(土)
- 6. 参加資格 参加選手区分について

参加資格のある選手は、2008 年度(財)日本サッカー協会及び、関西学生サッカー連盟に登録した大学に在籍する学生で、学年が2年以下であり、同一チームで関西学生サッカー連盟に登録して2年以内である者。

参加チーム区分について

1 大学につき、2チームまでの参加を認める(チーム名は 大学 ・ 大学 とすること)。但し、登録はチームごとに行うこととし、参加費納入済みのチームに限る。また、参加チーム数が64を越える場合は1大学につき1チームとする場合もある。

選手登録について

1 チームにつき最低11名の大会参加有資格選手が必要となり、最低人数分の個人登録は2009年1月14日(水)までに完了すること。複数チームが参加する場合の登録選手の重複は認めない。

7. 参加申込

参加大学は、所定の参加申込書を12月10日(水)までに関西学生サッカー連盟宛に送付し参加申し込みを行う。また、2009年1月14日(水)までに登録メンバー表をデータ形式で提出し、大会エントリーを完了すること。

登録メンバー用紙に記載の背番号等の変更は、メンバー提出後は一切認めない。

但し、複数チーム参加大学のエントリーの切り替えは2009年1月28日(水)まで認める。

複数参加希望チームが参加チーム数の関係で1チームになる場合は別に定めた期間までに再度登録メンバー用紙を提出することとする。

参加申込選手は1チームにつき11名以上とし、上限は定めない。

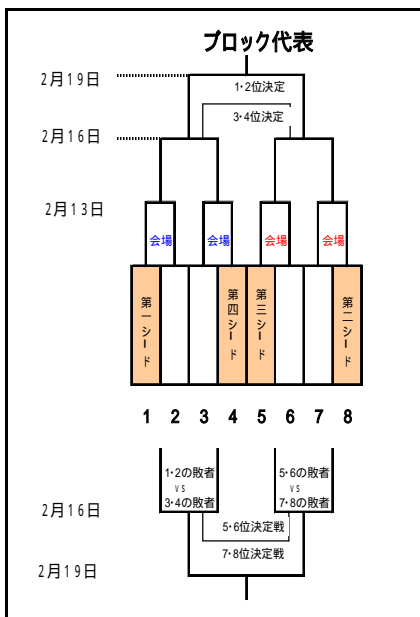
追加エントリーは2009年1月28日(水)以降も随時認め、試合に出場できるのは当該試合の3日前の18時までに個人登録を完了した選手とする。

参加料(1チームにつき15,000円)は2009年1月31日(土)までに関西学生サッカー連盟に納めること。

8. 大会方式 トーナメント方式

1) 予選トーナメント: 2009年2月13日(金)・16日(月)・19日(木)

全てのチームを8ブロックに分けてトーナメントを行う。各ブロックでは、3日間の日程で1位から8位(1ブロック8チームの場合)までの順位決定を行い、1位通過のみ決勝トーナメントへの出場を認める。但し、参加チーム数の都合で、ブロック数が減少する場合には2位のチームがワイルドカード方式で決勝トーナメントへ進出することも考慮する(ワイルドカードの決定は抽選による)。



【予選トーナメントにおける各ブロックのチーム編成について】

2008 年度関西学生サッカーリーグの順位により、上位校から各ブロックのシード枠に組み入れることを原則とする。中でも予選期間を通して1日2試合開催可能な会場を提供できる大学を第一または第二シードに分けて会場確保に努める。

なお、会場校を選択する必要がある場合には次の事項を考慮し、関西学連が決定する。

グラウンド環境(天然芝・人工芝>土)が整っている会場

交通の便が良い会場(地理的条件: 大阪市内に近い等、鉄道・バスなどの交通条件を考慮)

同等の条件であれば、2008 年度関西学生サッカーリーグでの成績上位校

【複数参加大学について】

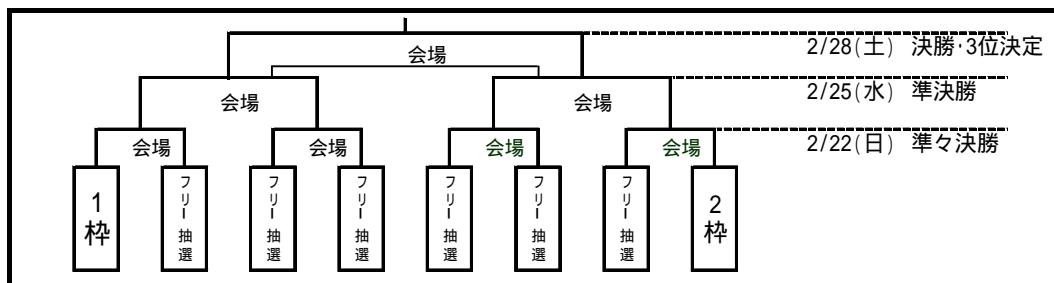
複数参加大学については、左右のブロックに分けて入れる(左: ~ ブロック、右: ~ ブロック)。

ある程度の地域性も考慮し、編成については全て学連が決定する。

2) 決勝トーナメント: 2009年2月22日(日)・25日(水)・28日(土)

予選トーナメントを勝ち上がってきた8チームによるトーナメントで、3位決定戦も実施する。尚、組み合わせは下記の通りとする。

<組み合わせ>



決勝トーナメント3日間を通して1日2試合開催可能な会場を提供できる2大学を左右のブロックに振り分け、1枠および2枠に組み入れる。その他は全てフリー抽選で決定する。

9. 試合方法

(規則) 競技規則は、現行の(財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」に従う。

(試合時間)

予選・決勝トーナメントを通して、全て試合時間は90分とし、90分で勝敗が決しない場合はPK方式により次回進出チームを決定する(決勝戦、3位決定戦も同様)。また、ハーフタイムのインターバルは10分とする。

(ゲームの成立)

選手は試合時間5分前に本部前に集合すること。なお、試合開始時間に出場選手が8名以上いない場合は、試合を放棄したものとみなす(常時11名に満たないで試合が成立するという意味ではない)。

(交代) 交代は、競技開始前に登録した最大7名の交代要員の中から5名までの交代が認められる。

(退場) 試合中、主審より退場を命じられた選手は本大会中、次の1試合に出場することができない。本大会のその後の措置については関西学生サッカー連盟規律委員会に於いて決定する。

(警告) 大会を通じて主審より警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場することができない。

10. 表彰 優勝チームにはトロフィーと賞状を、準優勝、3位チームには賞状を授与する。

11. チームの非行について

以下の「チーム全体の非行」の場合は、その試合は没収され、規律委員会によって処置を決定する。

チーム全体が試合を放棄した場合

試合続行を拒否した場合

未登録選手を試合に出場させた場合

その他大会規定を守らなかった場合

12. その他

メンバー表について

試合開始60分前にメンバー表3枚及びメンバー表記入選手全員の登録証を本部に提出しチェックを受けること(メンバー表の選手名はフルネームで記入すること)。登録証未提示の選手は原則として出場できない。

ユニフォームについて

本大会に登録した色彩の異なるユニフォームを2着(正・副)用意し、背番号は登録と同一にする。

交代の仕方について

交代選手は、本部に登録してから本部前で交代すること(交代用紙には必ず監督のサインを記入すること)。

ベンチ入りについて

ベンチ入りは出場選手、交代選手、部長、監督、コーチ、マネージャー等を含め25名以内とする。

ウォーミングアップについて

グラウンド内のウォーミングアップは選手18名、スタッフは3名までとすること。

試合球について

各チームは、各試合につき試合球を1球ずつ用意すること(原則としてミカサのF P550を使用のこと)。

審判義務について

主審、副審、第4の審判は試合開始45分前に正規のユニフォームを着用したうえで、本部に集合すること(その際に審判証を提示しなければならない)。

主審、副審、第4の審判の役割を怠った場合は規律委員会によって処分決定する。